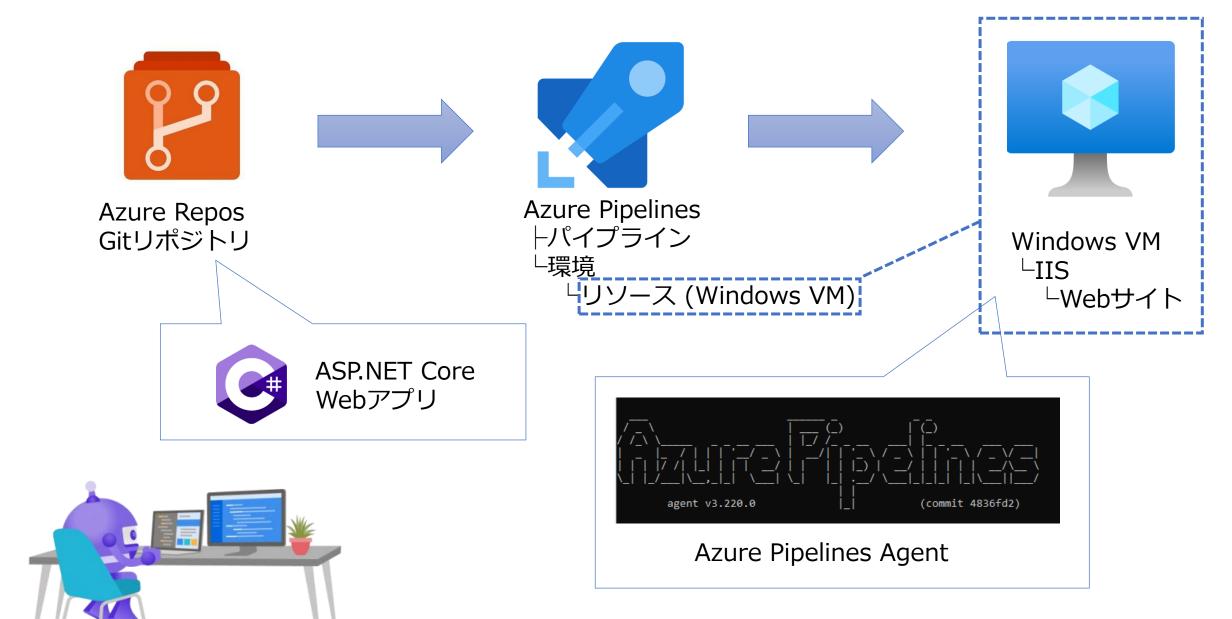
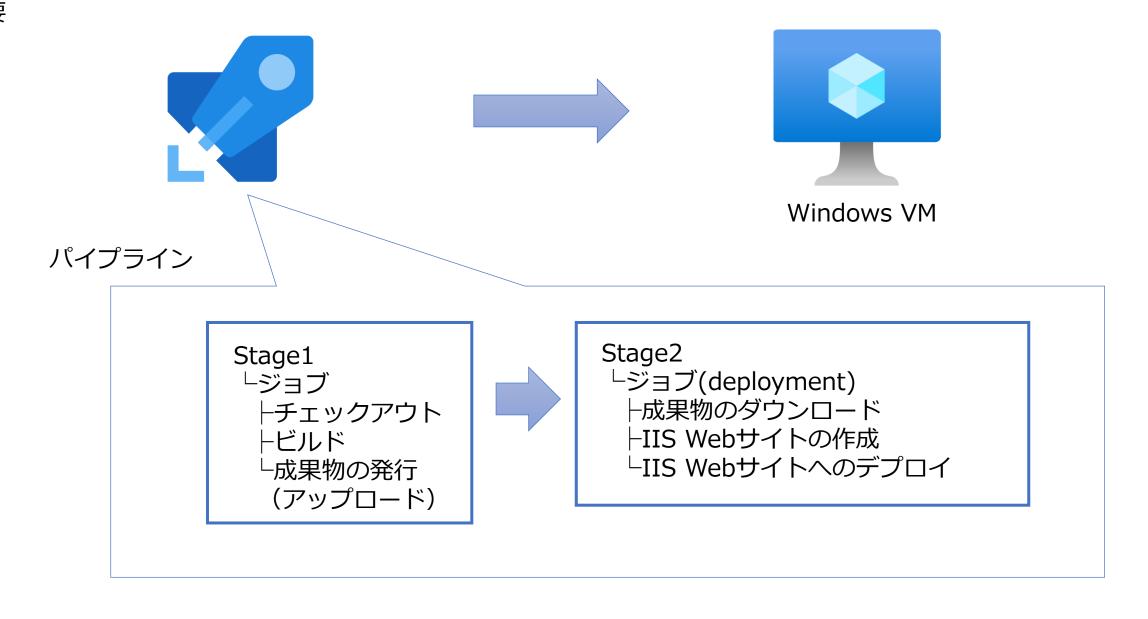
### Azure Pipelineで Windows VMに .NET Webアプリをデプロイ

2023/4/27



概要

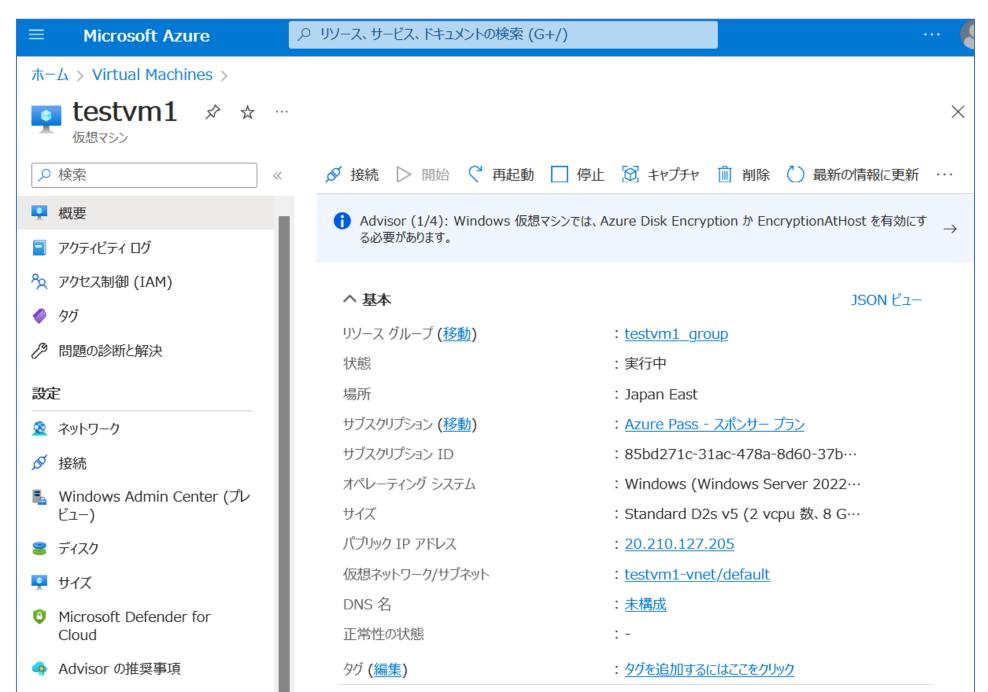


※成果物の作成が終わらないと、その成果物のデプロイを開始できない。 したがってこれらはステージに分け、順に実行する必要がある。

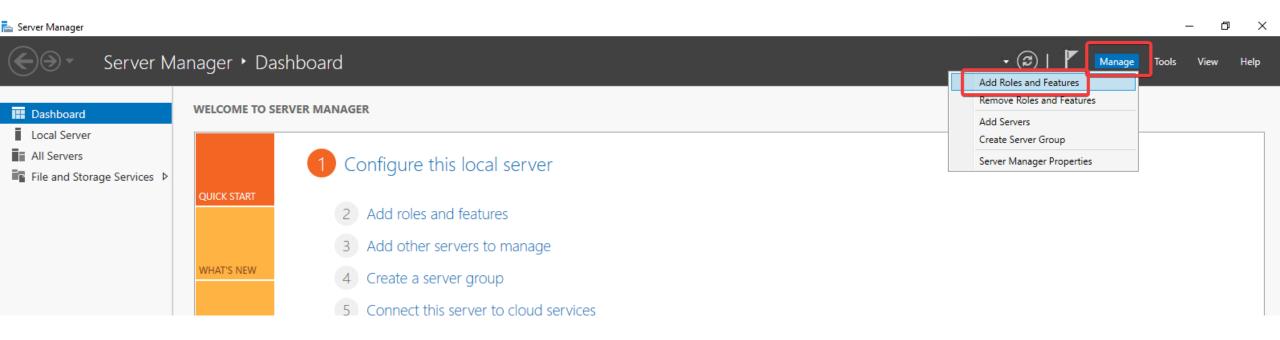
# Windows VMの準備

.NET Webアプリを実行するためのIISをセットアップ

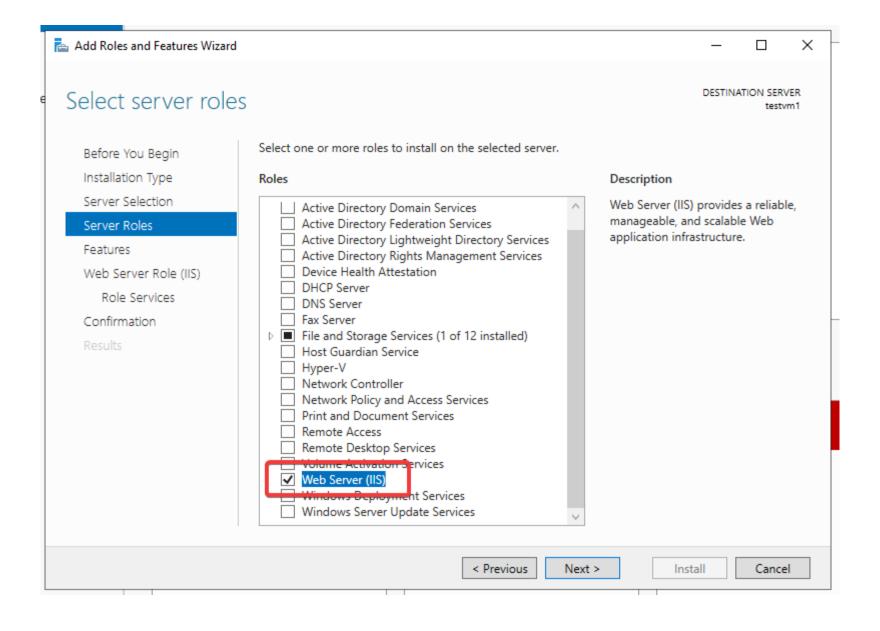
#### Windows VMを起動、リモートデスクトップで接続



### Server Manager > Manage > Add Roles and Features



#### IIS ロールをインストール



「ASP.NET Core ホスティングバンドル」(.NET Windows Server Hosting)をインストール ※同時に .NET ランタイムもインストールされる

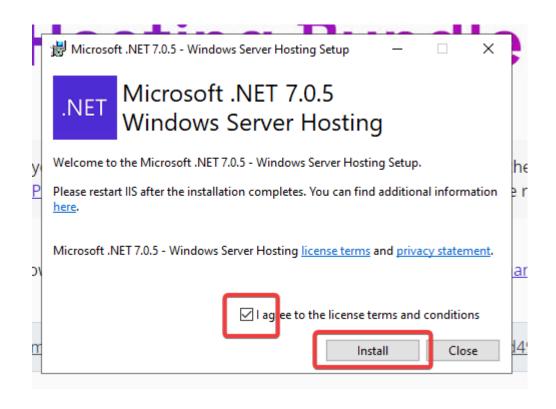
### ASP.NET Core モジュール/ホス ティング モジュールをインストー ルする

次のリンクを使用して、最新のインストーラーをダウンロードします。

現在の.NET Core ホスティング バンドルのインストーラー (直接ダウンロード) ☑

ASP.NET Core モジュールの詳しいインストール手順については、「.NET Core ホスティング バンドルのインストール」を参照してください。

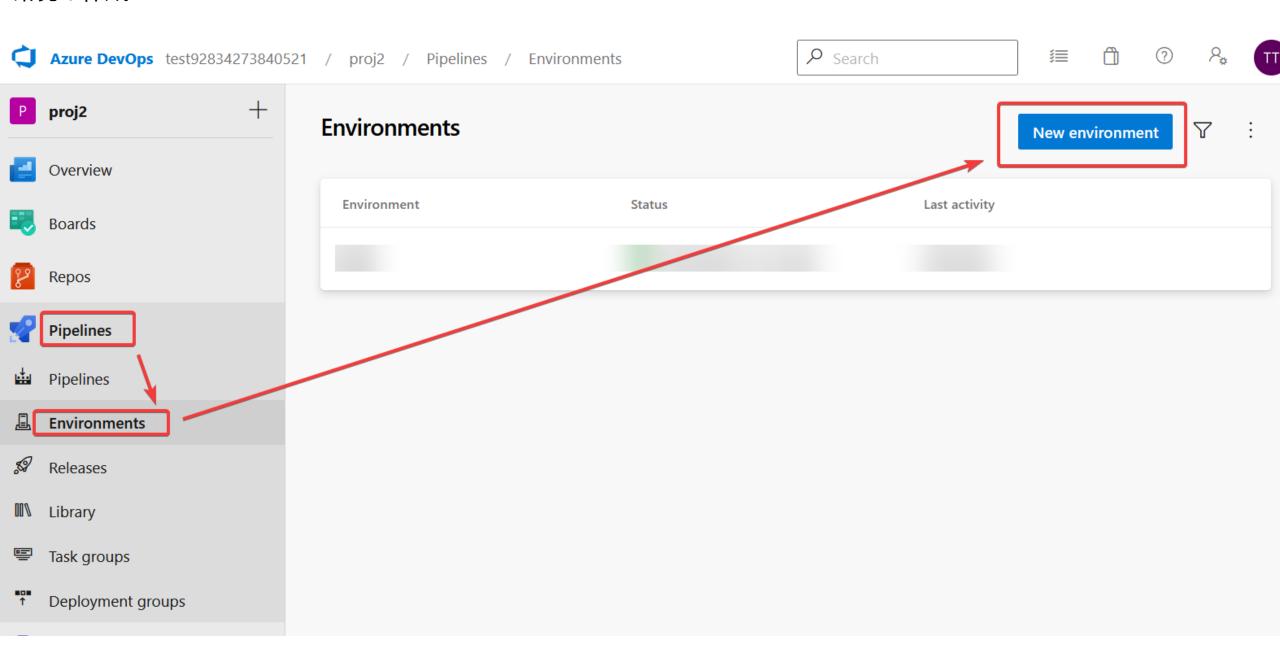
以前のバージョンのホスティング バンドルをダウンロードするには、この GitHub の問題 を参照してください。

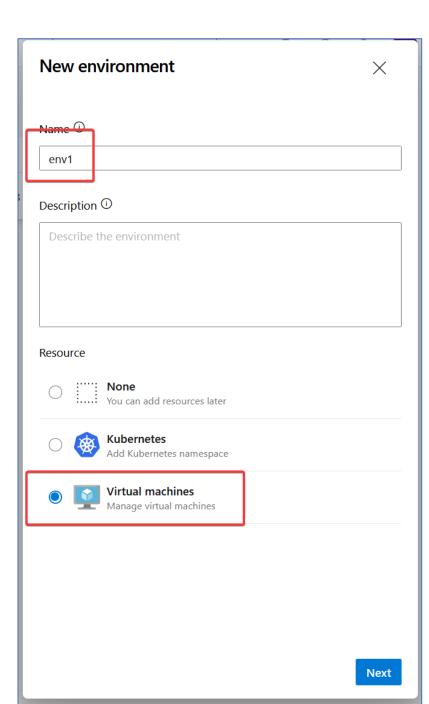


### 環境の作成

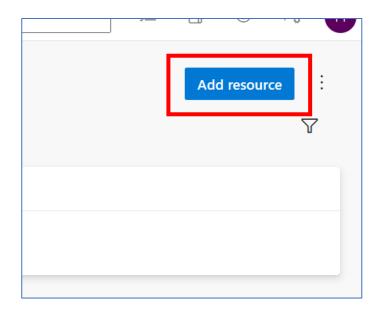
Azure Pipelinesで「環境」を作成 「環境」にWindows VMを追加

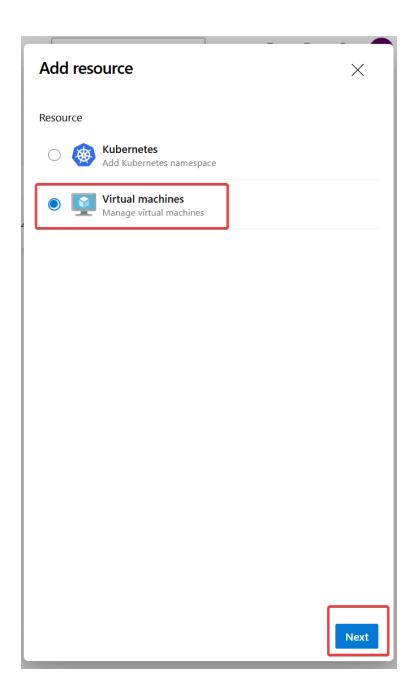
### 環境の作成

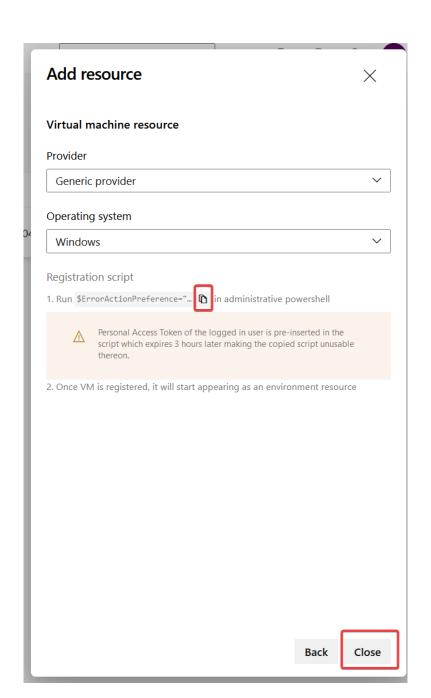




### 環境へのリソース(仮想マシン)の追加 (登録用のスクリプトをコピー)



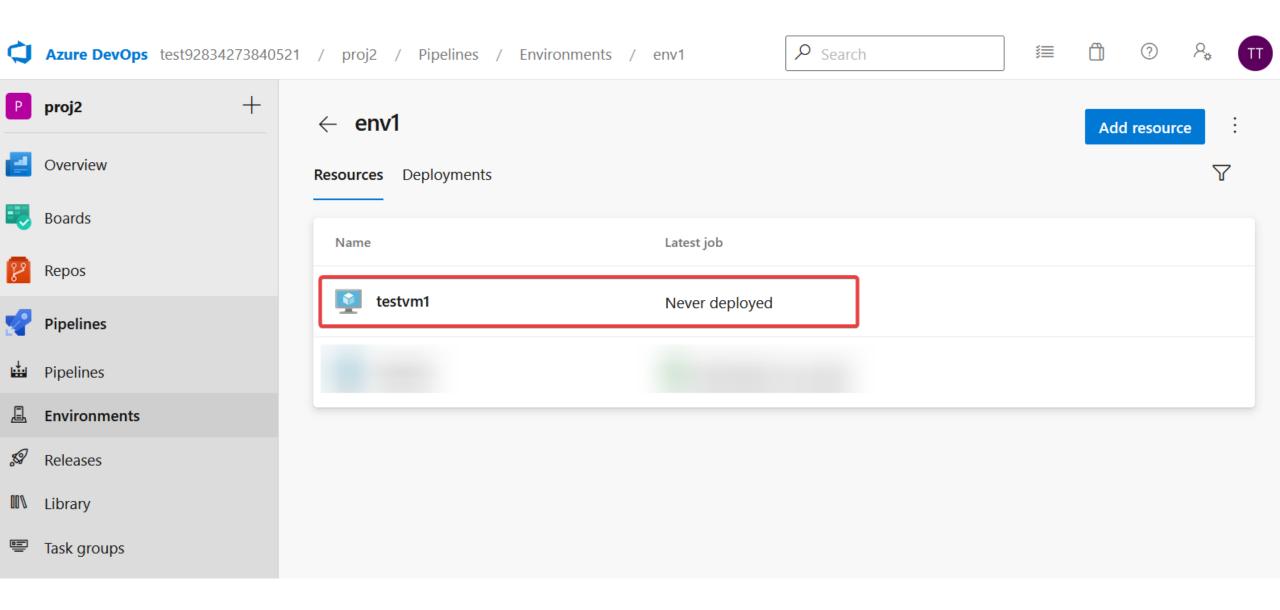




### コピーしたスクリプトをWindows VM内で実行いくつか質問が出るがすべてエンターキーを押して進める。



環境のページをリロードすると、Windows VMが環境に追加されたことがわかる。



### パイプラインの定義

ステージ1: .NETアプリをビルド

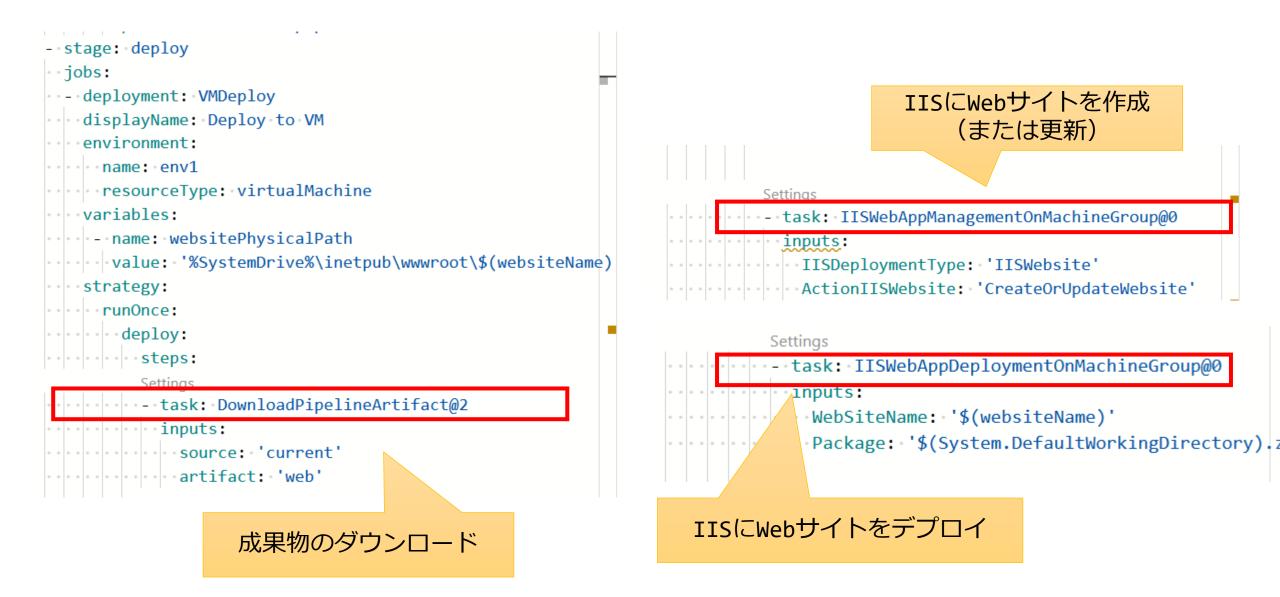
ステージ2: ビルドしたアプリを環境ヘデプロイ

ステージ1: .NETアプリのビルド、ビルド成果物の「発行」(続くステージでビルド成果物を利用できるようにする)

```
stages:
- stage: build
· · jobs:
 -- job: build
  ··steps:
   Settings
- task: DotNetCoreCLI@2
···inputs:
command: 'publish'
arguments: '--configuration Release --output $(Buil
publishWebProjects: true
· · · · zipAfterPublish: true
   Settings
- task: PublishPipelineArtifact@1
···inputs:
targetPath: '$(Build.ArtifactStagingDirectory)'
|··|··|··artifact: 'web'
publishLocation: 'pipeline'
```

https://github.com/hiryamada/notes/blob/main/AZ-400/azure-pipelines/env/azure-pipelines.yml

#### ステージ2: 環境(Windows VM) へのWebアプリのデプロイ

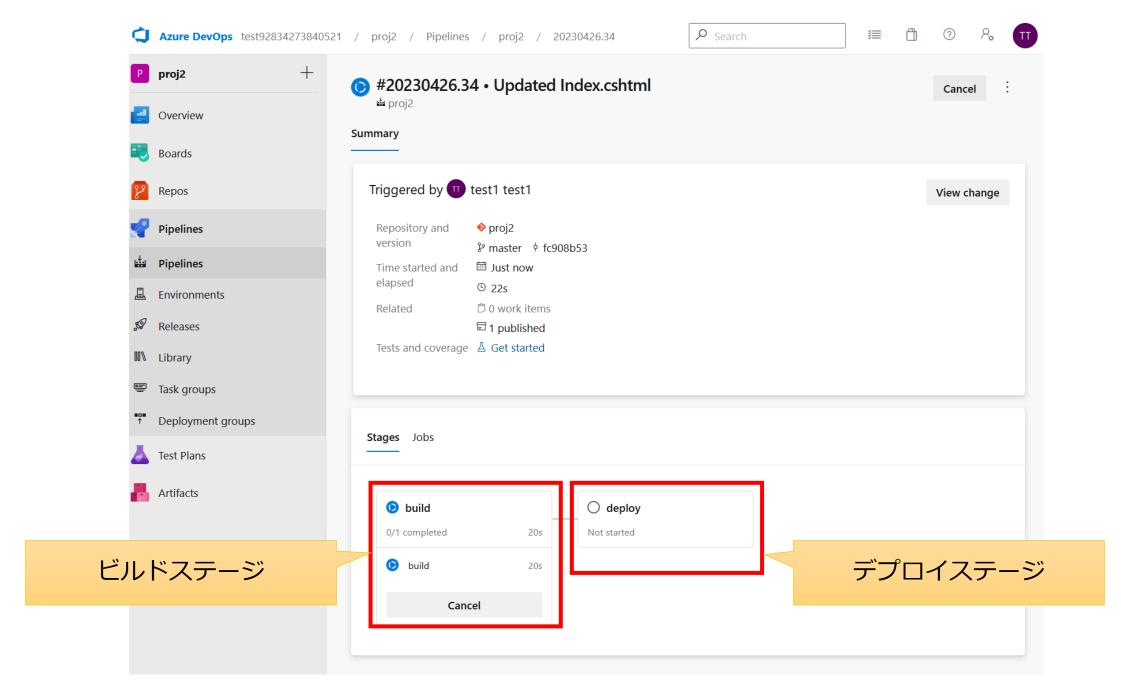


https://github.com/hiryamada/notes/blob/main/AZ-400/azure-pipelines/env/azure-pipelines.yml

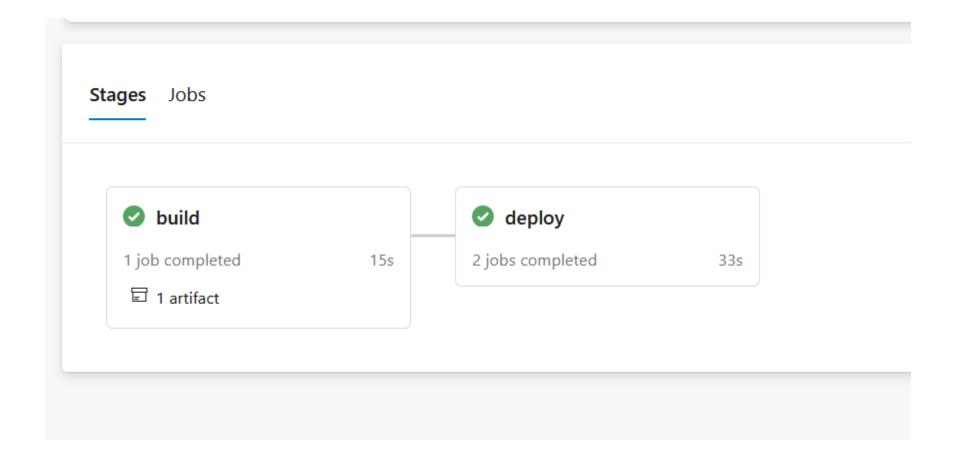
### パイプラインの実行

リポジトリのファイルを更新し、パイプラインを起動する

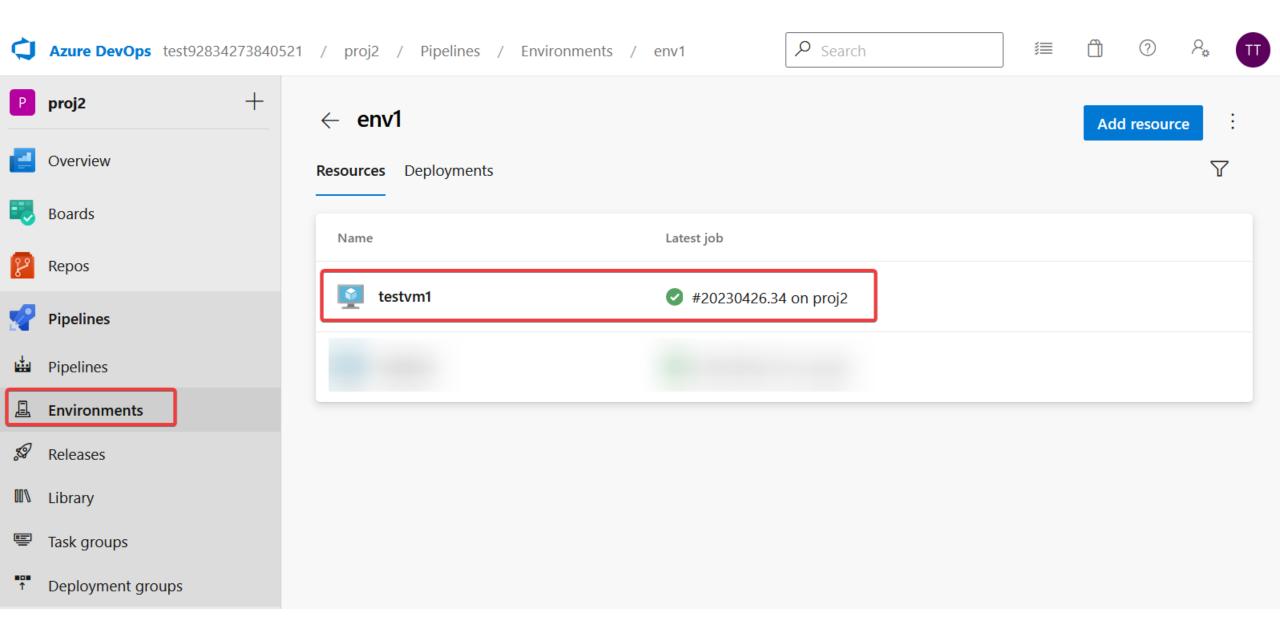
### パイプラインが起動。2つのステージが順に実行される。



### 実行完了

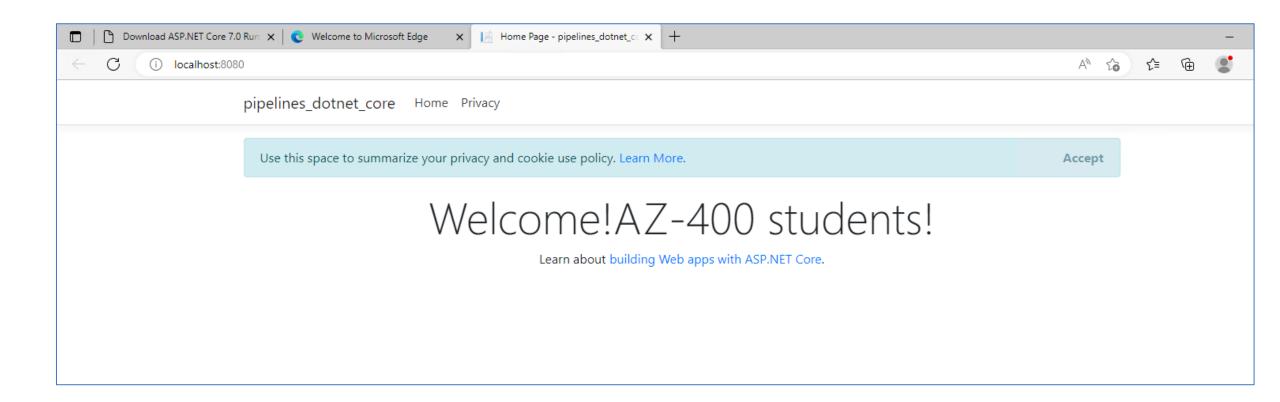


### 「環境」を確認すると、リソース(Windows VM)でのジョブ実行結果が確認できる。

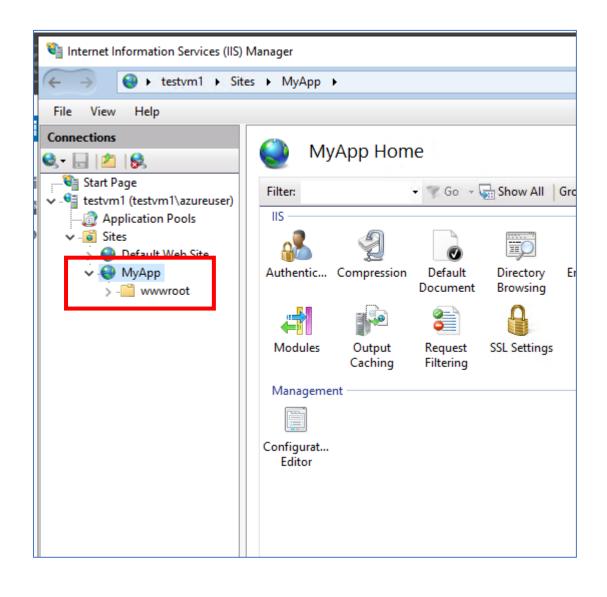


### デプロイされたWebアプリの 確認

Webブラウザーで、デプロイされたWebアプリにアクセスできる。

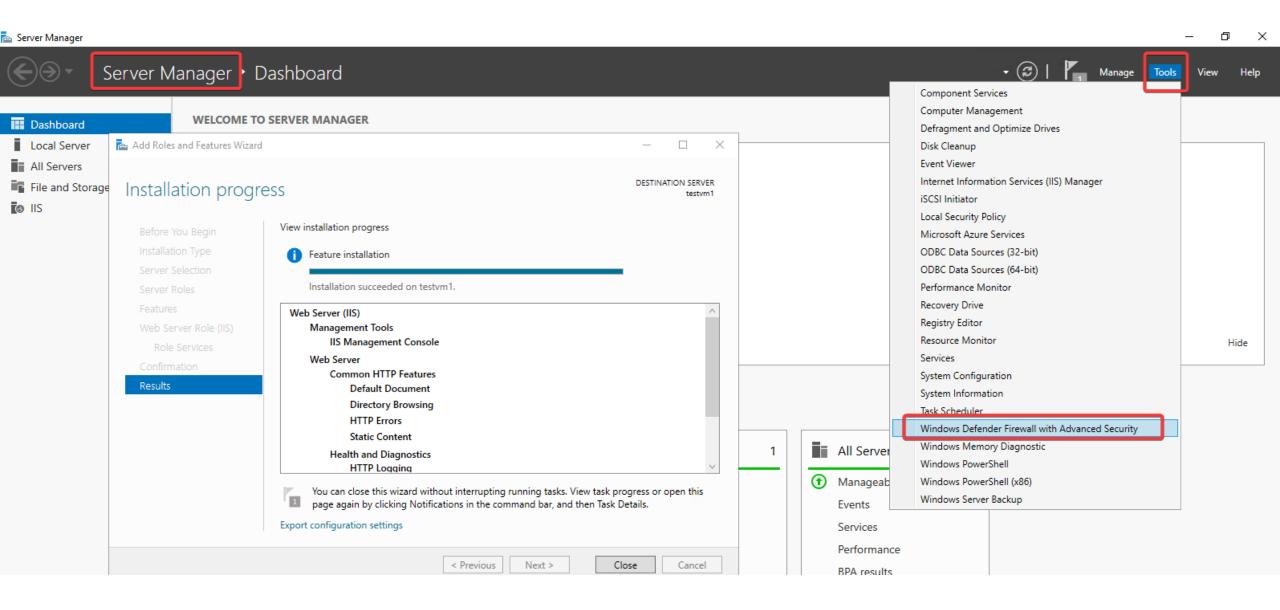


### Windows VMの「IISマネージャ」で、デプロイされたWebサイトを確認できる

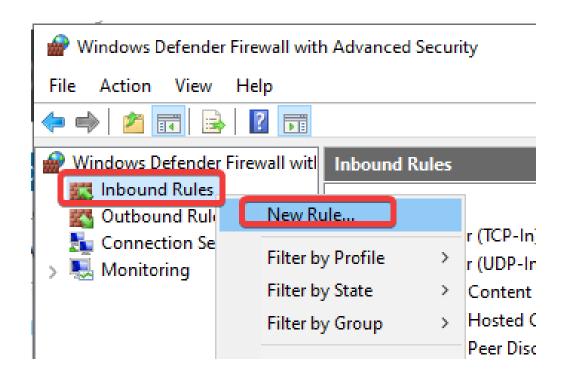


# (おまけ) インターネットからアクセス できるようにする

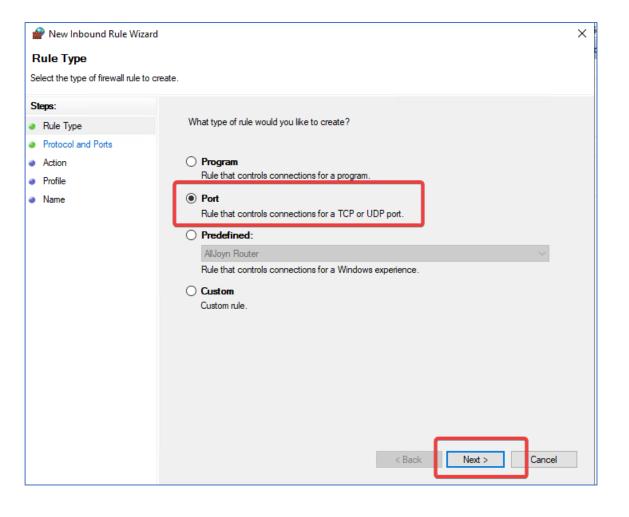
#### Windows のファイアウォール設定を開く

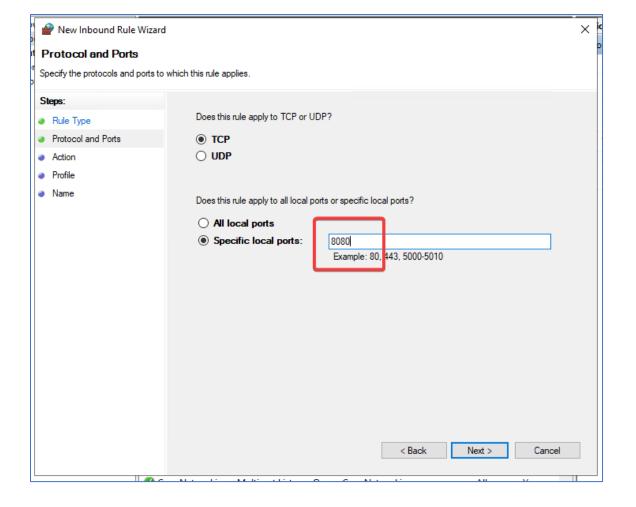


Windows のファイアウォールで、TCP 8080 の着信を許可



#### Windows のファイアウォールで、TCP 8080 の着信を許可





### Azure VM のNSGで、TCP 8080 の着信を許可



#### 「Azure VM のパブリックIPアドレス:8080」で、Webアプリにアクセスできる。

